

ドラムの高周波焼入れ

DHFは長年にわたり蓄積された、高周波焼入れ技術と実績を活かして材料調達から完成品まで一貫製作しています。

クレーン用巻上げドラム溝部への高周波焼入れのパターンは、山谷焼き、谷焼き、山焼、溝焼入れの焼入れ方法があり用途に合った仕様を提案しております。



巻取りドラム外観



山谷焼入

用途

- ・クレーン用巻取りドラム
- ・ウインチ用巻取りドラム
- ・その他、陸上・船舶用ドラム

特徴

他の熱処理方法に比較して焼入深度が深い（3mm）

材質

ドラムに適した鋼種 JIS SM490A

その他の材質についても、ご相談に応じます。

用途に応じた熱処理方法

使用状況に応じて次の方法をご提示下さい。

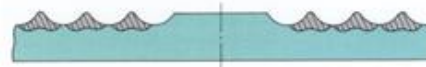
■谷焼き（一般的熱処理）

横滑りのない巻取りで溝摩耗の大きい場合



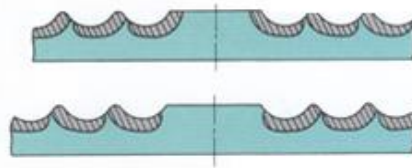
■山焼き

溝Rの小さいもので山の摩耗が激しい場合



■山谷焼き（第一高周波開発方法）

横滑りがあり溝、山の摩耗が激しい場合（溝寿命が長い）
左右方向のご指示を下さい。



■硬さ分布

